

# 森の風からの便り

森の風学園 森の風からの便り Vol.9 2023年7月発行

コンサート

## 児童養護施設等 チャリティーコンサート

今年3月に児童養護施設等チャリティーコンサートが開催されました。素晴らしい演奏と歌声を聞きに会場まで足を運んで下さったたくさんの皆様、本当にありがとうございました！



食育

## 食育

森の風学園では、不定期ですが栄養士から児童達に食育を行っています。今回は、「食事の姿勢」についてです。正しい姿勢を教わり、昼食の様子を見に行く！としっかり意識して普段よりきれいな姿勢の児童達(^\_^)★忘れずに続けてほしいと思う栄養士なのでした。



## staff interview 職員のちょこっと話

～今回のちょこっと話は、N・AさんとO・Eさんです！～

《N・Aさん》

私は今年から森の風学園に転職した新人です。子どもたちと生活を共にしている中で、たくさんの成長するきっかけをもらっている。子どもたちの言葉、感情、表現等を見て、何を伝えているのかを考え、受け止める。時には自分の受け止め方は正しいのか不安になるため、他職員にも問いかける。その繰り返しをする中で、子どもたちと気持ちを和らげ、信頼関係を作り、自分自身の成長にも繋がると思う。これからも子どもたちと色々なことを共鳴し、生きる喜びを感じていきたい。

また、森の風学園は自然豊かな環境で過ごせる施設です。自然の中で過ごす時間は子どもたちが着飾らずに自然体でいられる。子どもたちが自然体でいることで、本当の意味での問題や課題が出てくると思う。一緒に問題解決に取り組み、大人、子ども関係なく人としてお互いを尊敬していきたい。これからも子どもたちと共鳴し、生きる喜びを感じていきたい。

《O・Eさん》

私は去年、森の風学園に転職してきました。子どもたちとの生活は泣き笑いの日々です。関わっていくうちに成長が見られた時はとても嬉しく思います。児童対応に悩むときもありますが、先輩職員に教えて頂きながら、子どもたちと日々過ごしています。自然の中での生活を通して、新たな体験と一緒にしていきたいです。



## 森風マーケット

今年もやってまいりました森風マーケット！焼き鳥・たこ焼き・手作りゼリー・玉こんにゃく・くじ引き・カラオケと、何とも美味しそうだしワクワクするラインナップが出揃いました。準備から本番まで、中高生が小さな子ども達を引っ張っていき日々成長しているんだなあと嬉しく思いました。



楽しいー！！  
みんな笑顔

## 風太通信

「見つけた見つけた♪」



空き缶や瓶などを見つけると必ず森風に持ち帰る風太くん。最近では、見つけた空き缶を一度見送り、帰り道で持ち帰るといった技術を身に付けました(笑)

## あとがき



森風の男の子達はトミカで遊ぶことが大好きなのですが車の知識が全く無い私。「これがレッカー車で、これが乗用車で・・・。」と次々名前を教えてくれるのですが、ペースについていけずなかなか覚えられません(;^ω^)



広報担当:こばさん

社会福祉法人 ゆめみの里 児童養護施設 森の風学園

〒963-6301  
福島県石川郡玉川村四辻新田字諏訪平125-5  
TEL:0247-57-3788 FAX:0247-57-6169  
http://yumemi.or.jp

ホームページQR



前期報告書



Scan the QR code

スマホのカメラでスキャンしてみてください

## 園長あいさつ



新緑漲るこの森の風学園の園長となり  
早1年が過ぎよとしています。  
今日、侵略戦争が大国により行われています。  
人と人の争いは永遠につづくものでしょうか。  
そんな思いの中、これからの子どもたちになにを伝えればよいのか、また子ども達の幸  
せって何かそんな事を考えるようになりました。  
利だけでものごとを考えた時、戦争が起こり必ず多くの恨みを買うことになります。  
義があれば戦争は起こらないと思います。また仁があれば穏やかに話し会えるのでない  
かと思います。「君子は、争う所なし、必ずや射か」子ども達の幸せって何かと考えた時  
常に笑いの絶えない家庭、常に笑顔でいられる家庭、悪いことをすれば怒られるけど恐  
怖心は生まれなくて素直にごめんなさいと言える。食事の時も一家団欒で楽しい食事が  
とれる世界。こんな事を子ども達は望んでいるのではないかと、ふと思うようになりました。  
幸せの波を流せば周りも自分も幸せになります。怒りの波を流せば周りも怒りの波に巻  
き込まれます。幸をもたらすのも不幸をもたらすのもすべて人の心にあるのではないで  
しょうか。子達には、卒園するまでに、まず自信と自分を大切に作る気持ちを心に中に  
植え付け、その次に、感謝と思いやりの心を持たせて卒園して行ってもらいたいと考えて  
います。人間は完全な人間はいない、だからお互いにいたわりあって生きて行かなけれ  
ばならないと日々感じる今日この頃です。

## 花丘家のご紹介

地域小規模児童養護施設 花丘家（はなおかけ）は、令和5年3月より、高校生5名が入所し、生活を始めま  
した。須賀川市が誇る翠ヶ丘公園に隣接し、窓から見える風景に癒されております。慣れ親しんできた森の  
風学園から環境が変わり新しい地域の中での生活になる為、子  
ども同士や職員との関係性が安心・安全で過ごせるよう、みんなで話  
し合い、より良い環境づくりに努めます。また、地域活動に積極的  
に参加し、地域に根差した普通の家庭生活を送れたらいいと思って  
おります。花丘家の子どもたちは、新しく美しく心地よい建物でゆ  
ったりと過ごし、ある程度のルールを決め、自由に出かけたりアル  
バイトをしたりなど、自分のやりたいことが現実に行えるよう  
なつて、穏やかな日々を過ごしております。



## EVENT ピザを作ってみよう！



なんと  
森の風学園にピザ窯が登場！

ピザ窯作成には、花丘家の高校生2名も  
参加しとても素敵なピザ窯が仕上がりました。早速、みんなでピザを生地から作  
り好みの具をトッピング〜♪  
やはり本格的なピザ釜は焼き色  
から違いますね！！

味はもちろん格別に美味しかったです♡

